

第41回土木史研究発表会

1. 主催 土木学会(担当:土木史研究委員会 <http://www.jsce.or.jp/committee/hsce/index.htm>)

2. 期 日 2021(令和3)年6月19日(土)・20日(日)

3. 会 場 **WEB開催**(土木学会がライセンスを取得したZoomを基盤にWEB研究発表会を行います)

4. 参加方法

①『土木史研究講演集 Vol.41』を購入 **4,500円** (参加費は無料となります。)

※ 土木史委員会のHPをご参照のうえ、6月13日(日)までに事前の参加申込みを済ませてください(「参加URL」をお送りします)。

講演集の発送は6月上旬を予定、請求書も同時期にお送りいたします。(発表者・コメンテーターの方には、1冊無料でお届けいたします。)

※ 6月14日以降は、事前に到着しない可能性のある参加申込みとして、6月18日(金)まで受付します。

②『講演集』なしで参加 一般:**3,000円**、学生:**無料** (講演論文はpdfで閲覧を予定)

※ 土木史委員会のHPをご参照のうえ、6月18日(金)までに事前の参加申込みを済ませてください(「参加URL」をお送りします)。

③シンポジウムのみ参加 **無料**

※ 土木史委員会のHPをご参照のうえ、6月18日(金)までに事前の参加申込みを済ませてください(「参加URL」をお送りします)。

【①②③共通】の申込み窓口「本部主催行事の参加申込」 <http://www.jsce.or.jp/event/active/information.asp>

5. シンポジウム

◇令和3年度土木史研究発表会シンポジウム「戦後の水辺と土木史」(土木学会主催)

1)日 時 :2021(令和3)年6月19日(土) 17:25~19:25

2)会 場 :WEB開催【研究発表会に引き続き、Zoomにて開催(別の参加URL)】

3)参 加 費 :無料(ZoomのURLは別途お知らせいたします)

6. プログラム

◆6月19日(土)

時間	午前	時間	午後
8:45	開会挨拶 土木史委員会委員長 知野泰明		
9:00	【土木材料と修復】 司会:本田 泰寛(第一工科大学) コメンテーター:真田 純子(東京工業大学) 1 常時微動探査による地層区分を利用した熊本城三次元地盤図の作成 1 荻野将樹(香川大学大学院)・山中稔 2 薄膜骨格モデルによる熊本城城壁安定性★ 9 福田光治(大成ジオテック) 3 被災城郭石垣の変状評価と動的挙動の再現実験に関する研究★ 17 山口晃佑(長崎大学大学院)・杉本知史・山中稔・山口真歩 4 伝統的の石畳をめぐる維持管理上の課題★ 23 梅元咲紀(第一復建株式会社)・石橋知也 5 明治期のコンクリート用火山灰★ 11:05 33 友寄篤(東京大学大学院)	【災害】 司会:寺村 淳(第一工科大学) コメンテーター:平野 勝也(東北大学) 11 1870年代の蘭領東インドの植民地都市バタヴィアにおける洪水防御計画★ 77 笹本浩子(元総合地球環境学研究所) 12 明治24年常願寺川治水計画 調査報告にみるデ・レーケの意図★ 85 白井芳樹 13 大正6年東京湾台風災害への対応に関する基礎的研究 ―東京府を中心に― 91 土田宏成(聖心女子大学) 14 大正期の京都府における水防組織の再編 ―伏見町外十ヶ町村水害予防組合と久我村外四ヶ村水害予防組合に着目して―★ 101 林倫子(関西大学) 15 津波・水害常襲地域における都市形成と災害後の都市計画的対応に関する比較分析 17:05 107 小関玲奈(東京大学大学院)・山本正太郎・羽藤英二	
12:40	【歴史的構造物と地域形成】 司会:永村 景子(日本大学) コメンテーター:出村 嘉史(岐阜大学) 6 東京築港と京浜運河開削計画 37 手島道人(特定非営利活動法人 首都東京みなと創り研究会)・寺中啓一郎 7 インフラツーリズムにおける土木史価値に関する研究 49 武市修一(徳島県土地開発公社)・鈴木圭 8 日豊本線のトンネル建設工事と南・北部郡の地域社会 ―豊後土工成立前夜の建設労働者たち―★ 55 谷川竜一(金沢大学) 9 地域資源としての農業水利施設の活用に関する研究★ 63 田中尚人(熊本大学熊本創生推進機構)・大津遼太郎 10 近世最大の砂防施設群“別所砂留”(第六報) ―地域住民による砂留の修復― 14:45 73 樋口輝久(岡山大学学術研究院)・秋田哲志	Webシンポジウム／講演会 令和3年度土木史研究発表会シンポジウム「戦後の水辺と土木史」 <第1部>基調講演「洪水と確率－基本高水をめぐる技術と社会の近代史－」 中村 晋一郎氏(名古屋大学大学院工学研究科土木工学専攻 准教授) <第2部>パネルディスカッション「土木史から考える、これからの水辺」 [登壇者] 中村 晋一郎氏 佐々木 葉氏(早稲田大学教授／土木史委員会戦後土木施設の歴史・文化的価値に関する調査小委員会 委員長) 島谷 幸宏氏(九州大学名誉教授／土木史委員会 災害に関する土木史調査研究小委員会 委員長) [コーディネーター] 田中 尚人氏(熊本大学准教授／土木史委員会 副委員長)	
17:25		19:25	

◆6月20日(日)

時間	午前
8:30	<p>【治水・利水】 司会:中村 晋一郎(名古屋大学) コメンテーター:岡田 一天(プランニングネットワーク)</p> <p>16 旧淀川大川における河岸利用の変遷と河岸公園の形成★</p> <p>117 萩原啓介(京都大学大学院)・山口敬太・川崎雅史</p> <p>17 集中的に施工された長野県内のアーチ式砂防えん堤</p> <p>127 山浦直人(千代田コンサルタント)</p> <p>18 高精度DTMを用いた古代スリランカのマーラゴムワ貯水池の規模推定★</p> <p>133 鈴木慎也(東京工業高等専門学校)</p> <p>19 松浦川における石造井堰群の分布と形状★</p> <p>137 寺村淳(第一工科大学)</p> <p>20 井澤弥惣兵衛為永に関する既往研究と一次史料 一紀州藩内の事績を中心として一★</p>
10:35	<p>143 西山孝樹(日本大学)・藤田龍之・藤田宏之</p>
10:50	<p>【都市・地域史】 司会:大沢 昌玄(日本大学) コメンテーター:岩本 一将(国土交通省)</p> <p>21 長崎旧市街地の成立初期にみる寺院の役割★</p> <p>153 木原涼平(扇精光コンサルタンツ株式会社)・石橋知也</p> <p>22 近代の岐阜・犬山間の開発と各務原鉄道建設★</p> <p>163 前野光風(岐阜大学大学院)・出村嘉史</p> <p>23 戦前期京都の山地における鋼索鉄道の形成と風致保全方策★</p> <p>167 谷川陸(京都大学大学院)・山口敬太・川崎雅史</p> <p>24 ビルマ都城モデルの研究(その1) マンダレー都市モデルのビルマ王国の他の歴史的王都への適用性に関する研究</p> <p>177 山田耕治(玉野総合コンサルタント株式会社)</p> <p>25 ビルマ都城モデルの研究(その2) ベグーモデルの提示とビルマモデルの系譜に関する研究★</p>
12:55	<p>185 山田耕治(玉野総合コンサルタント株式会社)</p>

時間	午後
13:55	<p>【建造物の調査】 司会:林 倫子(関西大学) コメンテーター:阿部 貴弘(日本大学)</p> <p>26 高速道路計画史研究に関するレビュー</p> <p>193 小澤広直(早稲田大学)・佐々木葉</p> <p>27 旧呉鎮守府の地下施設群に関する研究(その1)旧電話総合交換所の遺構について★</p> <p>199 光井周平(広島工業大学)・上寺哲也</p> <p>28 養老鉄道養老線における歴史的土木建造物の残存状況に関する網羅的調査・検討★</p> <p>203 吉川慎平(自由学園最高学部(大学部))</p> <p>29 戦後土木施設として歴史・文化的価値の高い砂防施設の調査について</p> <p>207 澤陽之(アジア航測株式会社)・小川紀一郎・岡本敦</p> <p>30 室蘭地方における戦後橋梁架設事業の現存調査 一戦後期土木遺産の調査事例として一★</p>
16:00	<p>211 原口征人(一般社団法人北海道開発技術センター)・今尚之・榎本碧・岩田圭佑・石川成昭</p>
16:15	<p>【橋梁】 司会:石橋 知也(長崎大学) コメンテーター:五十畑 弘(道路文化研究所)</p> <p>31 戦後の北海道における国道橋の技術的特徴 一国道12号に着目して一</p> <p>217 榎本碧(国立研究開発法人土木研究所寒地土木研究所)・岩田圭佑・松田泰明・原口征人</p> <p>32 設計図面と特許資料の分析に基づいた グルネ橋の構造の由来に関する研究★</p> <p>227 本田泰寛(第一工科大学)・Stephane SIRE・小林一郎</p> <p>33 日本における最初期のポストテンションPC桁・遠山川第四号橋梁について 中井祐(東京大学大学院)・小野田滋・北河大次郎・石田哲也・手塚正道・原健悟・井谷計男・高柳誠也・西村祐人・網倉朔太郎・谷川晃介</p> <p>34 明治・大正期における造船、鉄道橋、道路橋の産業的・技術的関係性について★</p> <p>237 平井節生(セントラルコンサルタント株式会社)・羽藤英二</p> <p>35 橋姫考</p>
18:20	<p>249 松村 博</p>
18:30	<p>若手優秀講演賞表彰 土木史委員会発表小委員会</p>
18:40	<p>総括および閉会挨拶 土木史委員会発表小委員会委員長 田中尚人</p>
18:50	